

# 阿部フォード恵子先生を招いて 11/9 児童生徒英語セミナー開催



11・9(日)群馬県高崎・育英短期大学キャンパス 関越自動車道 高崎インター5分



第4号

2008年9月12日(金)

発行所

ミニント学習教室

〒370-0013 群馬県  
高崎市秋原町 950-31  
Tel/Fax 027-353-1091

## 紙面案内

特集	連載	記事
授業の研究発表 決定	用へ/電子教材の諸要件	群馬開催に向けて
一・一八 英語学会で電子	導入から定着、そして活	一・九 児童英語セミナー
二面	二面	一面

ユーザーサポート  
027-353-1091

m-Boxed やプレーヤーミニント  
利用方法のお尋ねや教材  
のお問い合わせは電話で受  
け付けています

## 音とリズムを大切に した小学校英語セミナー マルチメディア電子授業の指導と実践

ミニント学習教室は来  
る十一月九日に群馬県  
高崎市で児童生徒英  
語セミナーを開催しま  
す。このセミナーでは、  
小学校英語の必修化を  
2年半後に控えた先生  
方に新しい形の電子授  
業を紹介いたします。  
マルチメディア授業  
なのにコンピュータの  
存在を感じさせませ  
ん。従来の黒板とチョ  
ークを使ったのと同じ  
対面式授業です。  
音とリズム・インタ  
クションを大切に  
した授業展開を体験し  
てみてください。

名称	第1回 児童生徒英語教師研修セミナー in 群馬
表題	音とリズムを大切にした小学校英語セミナー / マルチメディア電子授業の指導と実践
目的	小学校英語必修化に向けた教授法と実践指導を紹介
対象	小学校教師、児童英語講師、その他
日時	11月9日(日) 午後1時~4時45分
場所	育英短期大学(高崎市京目町1656-1)
講師 演題	阿部フォード恵子 明日から使える歌とチャンツの導入 時間を無駄にしない英語活動 / 「英語ノート」考察 マイク・キャネヴァリ 電子黒板ポスター機能を使ったあいさつと自己表現 マザーグース、フォニックスライムによる音声指導 田淵 龍二 失敗しない はじめての電子授業 / ワンポイントア ドバイス モジュール(一日15分で効果的なレッスン)活用法
主催	ミニント学習教室
共催	ミニントアプリケーションズ(株)、マイイングリッシュ
後援	高橋イングリッシュスクール、湯沢学習教室、群馬育英 学園名誉理事長中村有三、(株)OAサポート、CALA

### 音声重視

入門期にあたる児童  
英語で一番大切な  
は、音とリズム。英語  
の感覚が養われるこの  
時期だからこそ音とリ  
ズムを大切にしたいも  
のです。セミナーで紹  
介する電子教育システ  
ムは日本人の先生でも  
音声重視の教育をきち  
んと提供できます。もし  
かも初めての先生にも  
使いやすい設計です。

### 講師紹介 阿部フォード恵子

講師の阿部フォード  
恵子先生は、一年の半  
分をアメリカで活躍さ  
れている世界的な児童  
英語専門家です。日本  
では東京や埼玉を中心  
に教育委員会から委託  
されて小学校教員の研  
修にあたっておられま  
す。こうした理論指導

だけでなく、年間カリ  
キュラムを作成し自ら  
TVとして直接生徒指  
導にあたりながら先生  
方の実地研修・現場指  
導もされています。

先生は、光文書院の  
「わくわく英語」、アプ  
リコットやロングマン  
の絵辞典など多数の教  
材や指導書も執筆され  
ています。

### お知らせ

ミニント学習教室は  
来る十月の英語学会  
外国語教育メディア  
学会(LEET)関東支  
部121回研究大会  
で研究発表を行なう  
こととなった。マイ  
ク・キャネヴァリ  
先生と田淵龍二の  
共同研究発表で、テ  
マは「長年の電子  
教育の経験を総括し  
て、必修化を控えた小  
学校英語の電子化授  
業に付いて提言を行  
なう。(主旨2面)

主催 外国語教育メデ  
ィア学会(LEET)  
表題 電子黒板を利用し  
た小学校英語授業  
の諸要件  
日時 十月十八日(土)  
場所 関東学院大学  
(神奈川)

# 導入から定着、そして活用へ 電子教材の諸要件

その2

連載

小学校の英語授業を  
因数分解すると「導  
入・定着・活用」の3  
つに分かれる。

「導入」とは新規情  
報の提示。新出単語を

フラッシュカードで提  
示したり、新しい表現  
を教えたりする作業が  
これにあたる。

「定着」とは新規情  
報を短期記憶から中期

記憶へと移動させる作  
業。反復練習や演習が  
これにあたる。

「活用」は、記憶に  
定着し始めた情報を有  
機的対話的に使用して  
体験的に活用する作  
業。アクティビティと  
言うことが多い。

こうした各段階で電  
子機器がどのように関  
わるのを見えていく。

## 1 導入

従来からフラッシュ  
カードをめくったりポ  
スターを黒板にはった  
りして単語を提示して  
きた。

この作業は電子機器  
の得意分野。ボタンを  
押すだけで必要な情  
報を手際よく効果的に提  
示してくれる。

特にプロジェクタに  
よる大画面表示と同期

したスピーカーからの  
音声は、生徒の集中を  
持続させ、日本語に拠  
らない音と意味の一体  
的習得を可能とする。  
(音義一体のスタジオ  
効果)

## 2 定着

この定着の作業が、  
従来から一番地道で面  
倒なものだった。事実  
数多くの児童英語ワー  
クショップでこの作業  
を実演した例はほとん  
ど見かけない。

初めてという新規性  
が生徒を引きつける  
「導入」と異なり、そ  
の繰り返しとなる「定  
着」では3度目には飽  
きられてしまう。

この地味な定着作業  
を面白いイベントにし  
てしまおうのがゲーム感  
覚の電子的トレーニング  
だ。勉強しているとい  
うストレスなしに反  
復練習を実現する。

## 3 活用

導入と定着の成果が  
花開くのが「活用」。活  
きた英語を身に付ける  
機会ともなる。

前段の定着とこの活  
用は裏表の関係にあ  
り、定着が十分だと豊

かな活動へ展開でき  
るし、活用自身が定着を  
促進する。  
電子機器は、場の雰  
囲気を盛り上げ、生徒  
をその気にさせる役割  
を担う。

さて、英語の音とリ  
ズム、イントネーショ  
ンの習得を「導入・定  
着・活用」の中で電子  
機器を使ってどのよう  
にして達成していくの  
か。これが、次回のテ  
ーマとなる。

ミント学習教室で  
は2004年来電  
子黒板を利用し、2  
006年から  
マイングリッショム  
加わって、実践的な  
電子授業を開始。実  
践報告と研究発表  
(「映画のシーンを  
利用したリスニング  
な発話練習」2006  
第16回 IET 関東  
大会、「気持ち伝え  
る会話表現/映画テ  
ィタース開発」  
2007.6 第118回  
IET 関東大会、「映  
画を使った語学学習  
/映画まるごとデー  
ィタース開発研究と  
母語によらない英語  
表現」2007.8 第  
117回 IET 全国大会、

10.18 英語学会  
研究発表テーマ

# 電子黒板を利用した 小学校英語授業の諸要件

### 一 電子黒板を利用 した小学校英語授業 の諸要件

- 1 フォニックスライ  
ムによる 英語発音訓  
練の有効性を検証す  
る「2008.6 IET 関東  
第120回研究大会、「フ  
ォニックスライム」  
2008.8 World CALL  
(2008)を行なった。
- 2 音声重視
- 3 ストレスフリー  
クラスコミュニケーション  
イー形成
- 4 担任力を引き出す

### 二 授業の展開と電 子教材・電子教具の 使い方

今回の研究発表では以  
上の総決算として、電  
子教材に要求される要  
件と教授法について発  
表する。要点は以下の  
通り。

### 三 電子黒板を利用した 小学校英語授業の諸要件

- 1 1st step 導入  
新規情報の提示  
プレゼンテーシ  
ョン
- 2 2nd step 定着  
反復練習、トレ  
ーニング
- 3 3rd step 活用  
アクティビティ
- 4 電子授業を成  
功させる設備面  
の諸要件
- 5 電子化により  
陥りやすい畏

従来の電子機器が  
教育現場を振り回し  
てきたことの反省に  
立ち、使いやすい道  
具としての諸要件を  
提起する。

**お得情報**

映画を使ったリス  
ニング強化ソフト  
「ローマの休日」  
オーディオがアナ  
タの先生に、1  
0割引、20パー  
セント以上で2割引  
というアカデミー  
パツケージサービ  
スがスタート。し  
かも送料手数料無  
料だ。詳しくはネ  
ツトのページをこ  
覧下さい。

ローマの休日 アカデミーパック

オーディーがあなたの先生

通販特別価格  
3,500円